

年長児お別れ遠足に行ってきました。

一日一日卒園の日が近づいている年長児。そんな思いを持ちながらお別れ遠足に天王寺動物園に行ってきました。

お天気にも恵まれ、最高の遠足日和です。いつもより少し早めに集合し園バスで出発です。バスの中でも動物についての豆知識やクイズで大盛り上がり。

交通事情も良くスムーズに目的地に到着。

下見をしてくれた先生達からも聞いていたのですが、動物園の中も外も整備されています。過去5年前に遠足に行った時とは、景観がハルカスだけでなく天王寺周辺の様変わりに驚きました。通過することは度々ありますが、じっくり見る機会がなくおのぼりさん状態の私でした。「今日はお天気も良くその上、入場者数が少なく良かったですね」と動物園の警備員さんからも歓迎されました。

まずはチンパンジーから見物。手と足を上手く使い人間と一緒にような行動に子ども達はすごい！頭をなでる仕草も一緒！！とどちらが人間でお猿はどっち？と苦笑していました。次はカバ。水の中に半分体を浸からせ大きな背中を見てびっくり！

「めっちゃカバ？」どういうこと？と思ったのですが・・・大きい背中にびっくりした表現だそうです。(可奈先生)

キリンの体の模様や舌の長さに驚き高い所の物を食べたりできるのは便利？

シマウマを見て体の模様は足まで輪っかの様にあるなど大発見がいっぱいでした。

熊は人間で言ったら80歳くらいかな？の言葉に高齢でちょっとお疲れモード？とするどい返しもありました。

次はフラミンゴ。群衆をなし優雅に歩く姿とオレンジ色の羽がとても印象的でした。

さて問題です。フラミンゴは何故1本足で立っているのでしょうか？ う～ん？

2足ともあげると転ぶから～。大正解！！とか何とか言いながら天王寺動物園の名物のホッキョクグマのホウちゃん。大きな体でうろうろしながらこっちを向いてもエサをもらえないから檻の中に隠れてしまいました。残念。お母さん熊のイッチャンは、よこはま動物園に移動しました。日本全体のホッキョクグマの繁殖を推進していこうとの考えからだそうです。空は飛べないけれど飛ぶように泳ぐフンボルトペンギンを見たり、広い柵の中を飛ぶ鳥たちを見てゆっくり動物園を満喫できたお別れ遠足になりました。

みんな一緒に行き“たのしかった～”と思い出の1ページが増えました。

早朝より、お弁当のご協力有難うございました。